

【表紙】

第一部 【企業情報】

第 1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(1) 連結経営指標等

--	--	--

(2) 提出会社の経営指標等



事業系統図は、次のとおりであります。

4 【関係会社の状況】

--	--	--

E03126)

3 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績等の状況の概要

財政状態及び経営成績の状況

(3) 経営者の視点による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

5 【研究開発活動】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く状況下で、企業のITシステムには人・場所・時間に拘らず、安心かつ安全に働くことができる環境が求められています。また、デジタルトランスフォーメーション（DX）の実現に向けては即時性・柔軟性に優れたITシステムが必要不可欠となります。

その求められるITシステムを全面的にサポートするべく「ハイブリッドクラウドソリューションの拡充」をテーマに更なる研究・開発に取り組みました。既存オンプレミス環境と親和性の高いVMwareベースのクラウドサー

第3 【設備の状況】

1 【設備投資等の概要】

特記事項はありません。

2 【主要な設備の状況】

当社グループにおける主要な設備は、次のとおりであります。

(1) 提出会社

2021年3月31日現在

事業所名 (所在地)	セグメントの 名称	設備の					

第4 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

--	--

(5) 【所有者別状況】

2021年3月31日現在

The image shows a table structure with 6 vertical lines. A diagonal line extends from the bottom right corner of the table area towards the right edge of the page.

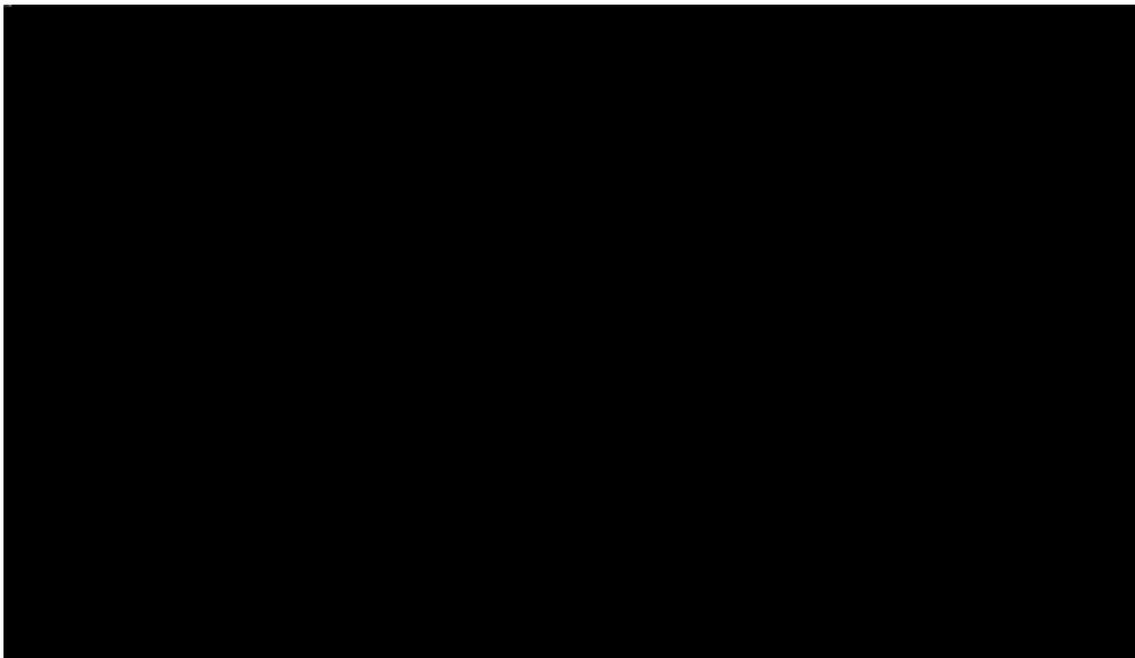
3 【配当政策】

4 【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(1) 【コーポレート・ガバナンスの概要】

E03126)

(c) 会社の機関・内部統制の関係



(d) 企業統治の体制を採用する理由

当社が監査等委員会設置会社を採用している理由としては、過半数が社外取締役で構成される監査等委員会を

() 当社の損失の危険の管理に関する規定その他の体制

() 取締役(監査等委員である取締役を除く。)および使用人が監査等委員会に報告をするための体制その他
E03126)

剰余金の配当等の決定機関

(2) 【役員の状況】

役員一覧

男性7名 女性1E03126)

社外役員の状況

監査報酬の内容等
E03126)

(4) 【役員の報酬等】

役員の報酬等の額又はその算定方法

(5) 【株式の保有状況】

投資株式の区分の基準及び考え方

E03126)

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)



【注記事項】

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 5社(前連結会計年度 5社)

連結子会社の名称

ケー・イー・エルテクニカルサービス株式会社

兼松電子(成都)有限公司

Kanematsu Electronics (Thailand) Ltd.

日本オフィス・システム株式会社

株式会社 i - N O S

(2) 非連結子会社はありません。

2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法を適用した関連会社の数 0社(前連結会計年度 0社)

(2) 持分法を適用しない関連会社の名称

該当事項はありません。

なお、前連結会計年度末において持分法非適用関連会社であったメモレックスリース株式会社は、当連結会計年度に株式を売却したことに伴い、持分法非適用関連会社から除外しております。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうち、兼松電子(成都)有限公司の決算日は、12月31日であります。連結財務諸表の作成にあたっては、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

4 . 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準および評価方法

(6) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引出し可能な預金および容易に換金可能であり、かつ、価値変動について僅少なりスクしか負わない取得日から3ヵ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(7) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理方法

消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式を採用しております。

(重要な会計上の見積り)

会計上の見積りにより当連結会計年度に係る連結財務諸表にその額を計上した項目であって、翌連結会計年度に係る連結財務諸表に重要な影響を及ぼす可能性がある項目はありません。

(連結貸借対照表関係)

1 たな卸資産の内訳

(連結損益計算書関係)

1

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 発行済株式に関する事項E03126)

--	--	--	--	--	--

2. 金融商品の時価等に関する事項

連結貸借対照表計上額、時価およびこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握すること

(注3) 金銭債権および満期のある有価証券の連結決算日後の償還予定額

前連結会計年度(2020年3月31日)

(有価証券関係)

1. その他有価証券

前連結会計年度(2020年3月31日)

|

|

|

|

当連結会計年度(2021年3月31日)

(退職給付関係)

前連結会計年度(自 2019年4月1日E03126)

E03126)

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 採用している退職給付制度の概要

(6)

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			

【関雀

【関連当事者情報】

(2) 【その他】

当連結会計年度における四半期情報等



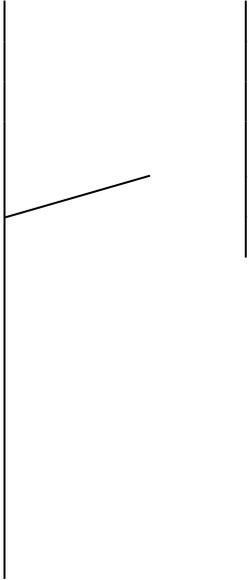
E03126)

【株主資本等変動計算書】

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

|

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)



【注記事項】

(重要な会計方針)

1. 資産の評価基準および評価方法

(1) 有価証券の評価基準および評価方法

E03126)

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れに備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与の支払いにあてるため、支給見込額に基づき、当事業年度に見合う繰上金

(貸借対照表関係)

1 たな卸資産の内訳

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
商品	1,950,331千円	1,791,682千円

(有価証券関係)

子会社株式および関連会社株式

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

子会社株式および関連会社株式は、市場価格がなく時価を把握することが極めて困難と認められるため、子会社株式および関連会社株式の時価を記載していません。

(注) 時価を把握することが極めて困難と認められる子会社株式および関連会社株式

E03126)

第7 【提出会社の参考情報】

1 【提出会社の親会社等の情報】

当社には、金融商品取引法第24条の7第1項に規定する親会社等はありません。

2 【その他の参考情報】

E03126)

第二部

独立監査人の監査報告書及び内部統制監査報告書

監査上の主要な検討事項

監査上の主要な検討事項とは、当連結会計年度の連結財務諸表の監査において、監査人が職業的専門家として特に重

< 内部統制監査 >

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第2項の規定に基づく監査証明を行うため、兼松エレクトロニクス株式会社の2021年3月31日現在の内部統制報告書について監査を行った。

独立監査人の監査報告書

2021年6月18日

兼松エレクトロニクス株式会社
取締役会 御中

